

# 瀬戸内クルーズ シンポジウム

～島たびクルーズで瀬戸内の魅力を世界へ～

世界的に見ても、自然的・文化的価値の高い瀬戸内海。  
その魅力を国内外の人々により広く知っていただき、地域を観光でより発展させたい。  
そうした思いのもと、瀬戸内に面する西日本の各地域が連携して、  
小型船を活用した瀬戸内クルーズを振興させるために、産学官が知恵を出し合うシンポジウムを開催します。

2023年

7/31 (月)

13:30～16:30  
(開場12:30)

## 開会挨拶

丸川 裕之 一般社団法人日本プロジェクト産業協議会 専務理事

## 来賓挨拶

山根 健嗣 広島県副知事  
牧野 浩志 中国地方整備局副局長

## 基調講演

### ① サステナブルな瀬戸内クルーズ

山本 三夫 一般財団法人みなと総合研究財団 理事兼クルーズ総合研究所長

### ② クルーズ振興に向けた瀬戸内海クルーズ推進会議の取り組みについて

山本 晋司 一般社団法人中国経済連合会 常務理事

### ③ 瀬戸内クルーズネットワーク構想

越智 修 JAPIC国土・未来プロジェクト研究会 瀬戸内WGリーダー  
五洋建設株式会社 顧問

## パネルディスカッション～小型船を活用した島たびクルーズで瀬戸内の魅力を世界に～

コーディネーター

赤井 伸郎 大阪大学大学院 国際公共政策研究科教授

パネリスト(順不同)

新原 芳明 呉市長

内藤 孝 広島県土木建築局 空港港湾担当部長

仁田 一郎 広島県旅客船協会 会長  
瀬戸内海汽船株式会社 代表取締役社長

林田 広司 西日本旅客鉄道株式会社 営業本部広島営業部長

石崎 晶子 JAPIC国土・未来プロジェクト研究会 瀬戸内WG  
パシフィックコンサルタンツ株式会社 経営企画部チーフプロジェクトマネージャー

## 閉会挨拶

清水 希茂 一般社団法人中国経済連合会 会長 (以上敬称略)

## <会場>

広島県民文化センター  
(募集定員374名 参加費無料)

## <参加申込>

JAPICウェブサイトにて  
<http://www.japic.org/>



※ Zoomウェビナーでの同時  
配信も行います。  
(募集定員1,000名 参加費無料)  
配信視聴は上記ウェブサイト  
よりお申込みください。

当シンポジウムは、土木学会CPD認定プログラム(認定番号:JSCE23-0753、2.5単位)です

主催: (一社)日本プロジェクト産業協議会(JAPIC)

共催: (一社)中国経済連合会、(一財)みなと総合研究財団(WAVE)

後援: 瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会、近畿地方整備局、近畿運輸局、中国地方整備局、中国運輸局、四国地方整備局、四国運輸局、九州地方整備局、九州運輸局、広島県、岡山県、山口県、中国経済連合会、(一社)中国建設弘済会、(一社)中国旅客船協会、(一社)日本建設業連合会

基調講演

山本 三夫

(一財)みなと総合研究財団  
理事兼クルーズ総合研究所長  
1975年4月大蔵省札幌国税局入省、財務省主計局総務課主計事務管理室長、千葉県山武市副市長、財務省主計局司計課長兼会計センター次長、(独)造幣局東京支局長等を経て、2016年11月みなと総研研究監、2017年7月より現職。

山本 晋司

(一社)中国経済連合会 常務理事  
1986年中国電力株式会社入社。長く営業関係業務に従事し、廿日市営業所長、販売事業本部部長などを歴任。執行役員、販売事業本部副本部長を経て、2023年6月より現職。

越智 修

JAPIC国土・未来PJ研究会 瀬戸内WGチームリーダー／五洋建設(株)顧問  
愛媛県生まれ。1981年東京大学工学部を卒業後、五洋建設株式会社に入社。米国スタンフォード大学大学院留学後、国内および海外の建設現場、北陸支店長、東京土木支店長、専務執行役員を経て2022年より現職。

パネルディスカッション

赤井 伸郎

大阪大学大学院国際公共政策研究科教授  
大阪大学卒業後、大学院を経て、2011年より現職。専門は公共政策、インフラのガバナンス。著書に、『交通インフラとガバナンスの経済学--空港・港湾・地方有料道路の財政分析-』(2010)有斐閣(単著)。現在、スマートクルーズアカデミー代表、クルーズ&フェリー学会会長、日本財政学会理事、日本地方財政学会理事、政府の審議会委員多数。

新原 芳明

呉市長  
呉市出身。1972年東京大学法学部卒業後、大蔵省入省。1991年在フランス大使館参事官、1995年富山県副知事、2002年証券取引等監視委員会事務局長、2008年独立行政法人造幣局理事長などを経て、2017年11月より現職。(現在2期目)

内藤 孝

広島県土木建築局 空港港湾担当部長  
1998年運輸省入省。国土交通省九州地方整備局長崎港湾・空港整備事務所長、港湾局海岸・防災課津波対策企画調整官、港湾局技術企画課技術企画調整官、同課建設企画室長、広島県土木建築局総括官等を経て、2023年4月より現職。

仁田 一郎

広島県旅客船協会会長  
瀬戸内海汽船(株)代表取締役社長  
広島県生まれ。1985年愛媛大学法文学部卒業、株式会社西武百貨店に入社。91年瀬戸内海汽船株式会社取締役、96年より現職。(一社)広島県観光連盟副会長、(公財)広島観光コンベンションビューロー副理事長、広島商工会議所運輸部会長等も務める。

林田 広司

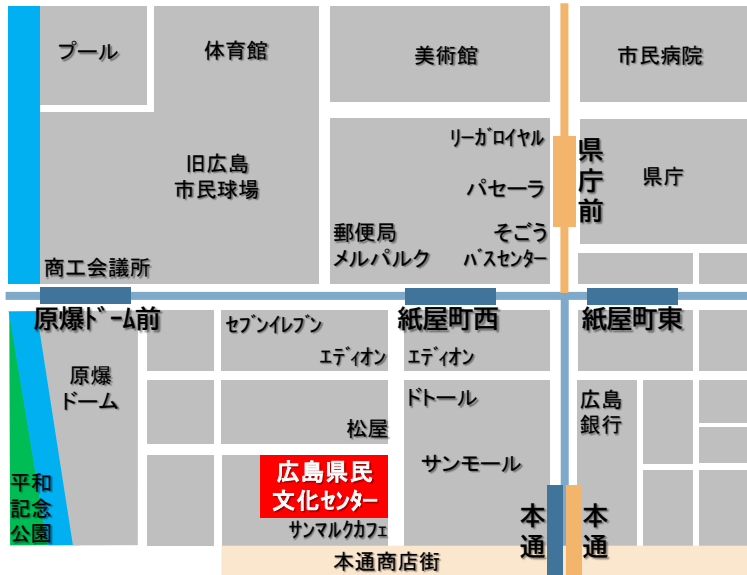
JR西日本 営業本部広島営業部長  
長崎県生まれ。1992年一橋大学法学部卒業後同社に入社。勤務地は福岡・本社・神戸・岡山と山陽新幹線沿線エリアを中心に営業・駅業務部門に携わる。西日本JRバス(株)取締役営業部長、営業本部岡山営業部長を経て2022年より現職。

石崎 晶子

JAPIC国土・未来PJ研究会 瀬戸内WG、パシフィックコンサルタンツ(株)経営企画部チーフプロジェクトマネージャー  
岡山県瀬戸大橋線沿線出身。北海道大学農学研究科修了。生物多様性、地球温暖化、地方創生、事業開発等コンサルティング従事後、現所属。JAPICではこの他津軽海峡トンネルWG、地域経営委員会等に参加のほか、筑波大学客員教授も務める。

会場のご案内

広島県民文化センター  
広島市中区大手町1丁目5-3



ご来場には、バス・電車など公共交通機関をご利用ください。

※土木学会CPDプログラムとしての受講を希望される方へ

- 途中参加・途中退出の場合は受講証は発行いたしかねます。・CPD受講証(PDF)は8月末までに送付(メール)させていただきます。
- Zoomウェビナーでご参加の方はシンポジウム終了後に表示されるアンケート画面を必ずご覧ください。100文字以上の所見(学びや気付き)を記入していただきます(記入は当日限り)。この記入は1アクセスにつきお一人のみのため、必ずご自身でのアクセスをお願いします。
- 土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営するCPD制度に関する内容については回答いたしかねます。